

企業の成長に挑戦する

経営者のための経営塾

新風塾へのお誘い

令和元年（2019年）9月

税理士法人 大嶋会計

所長 大嶋良弘

中小企業の経営者は営業力や技術力、発想力など様々な能力を活用して起業し、会社を引き継がれています。

残念なことに、**会計の知識を持ち、自社の財政状況や経営状態を、決算書をもとに銀行・取引先等に説明できる人は少ない**と思います。

企業の経営活動はすべて複式簿記で会計処理され、財務諸表（いわゆる決算書）主として貸借対照表（B/S）損益計算書（P/L）キャッシュフロー計算書（C/S）の三種類で表現されます。

この決算書がわからないと、自社の本当の実力を把握したり、適切な戦略を立てたりすることができなくなります。

中小企業の経営者にとって必要なことは、財務諸表を理解することよりも自社の経営にそれをどう活用するか、自社の財務戦略をどのように立てるのかを考えるために財務諸表を読めるようにすることです。

企業の経営にとって、ビジネスモデルと財務戦略は両輪です。財務戦略のベースは、財務諸表です。

財務諸表を経営に生かし、ビジネスモデルを支える財務戦略を立案し、強い中小企業になりましょう。

今回皆様にご提案している「新風塾」は、平成 14 年 4 月から平成 24 年 3 月までに開催していました第一期の経営塾から 7 年を経て再構築した経営塾です。

特色は、 資料は自社の決算書 5 年分

通常講習会ではモデルケースの分析で自社の分析でないため、自社の強み

弱みがわかりにくい。自社の決算書を分析することで、これを解消できる

参加企業間での決算書のオープン化

決算書のオープンについて抵抗を感じる方もいらっしゃるかと思いますが、

他の経営者の考え方を知る良い機会となる

塾再開の狙いは、どのような経営環境下であっても競争に勝ち抜き、企業系に取り組む「同士」を得ることで、自分一人で考えるのではなく、様々な考えを聞き、相談し、自ら決定していく仲間を作ることを目的としています。

初めの問題提起は私からさせていただきますが、その問題を自社の経営に置き換え解決するのは参加された皆さんです。

塾の年間テーマを掲げていますが、塾に参加された皆様の要望に応じ、その内容はどんどん変えていくつもりです。

また、この塾は途中参加を予定していません。それは最初から共に企業経営を考え、信頼関係を構築し、塾終了後も相談できる相手を持つことを目的にしているからです。

塾の名前「新風塾」は常に企業の成長に挑戦する経営者の集まりを意味しています。

塾概要

開催日：基本三週おきの土曜日

2019年11/9 懇親会 16時30分から

11/30 12/21 2020年1/18

2/8 懇親会 16時30分から

3/14 4/11 4/25 5/16

6/6 懇親会 16時30分から

予定は諸般の事情により変更となる場合がありますのでご了承ください。

開催場所： 大嶋会計 3F

開催時間：10時30分から16時（休憩1時間＋講義4時間30分）

開催回数：10回

参加費用：2万円×10回＝20万円（税込）

参加ご希望者は、まず参加申込書をお送りください。

その後お振込のご案内をお送りします。

持参資料：自社の決算書＋勘定科目内訳書 5年分

参加資格：1．会社を強くしたい経営者、後継者

2．大嶋会計の関与先以外もOK(積極的に受け入れ)

3．自社の決算書の開示に同意できる方